

消防団についてここが知りたい！



入団の条件はありますか？

入団の条件は次のとおりです。

- 小樽市内に居住、または小樽市内に通勤・通学している方
- 男女問わず年齢18歳以上の方



入団をすると、どんなメリットがありますか？

入団をするとこんなメリットがあります。

- 消防団での訓練や災害時の活動を通し、身近な人を災害や事故などの危険から守る技術を身に付けることができます。
- 「小樽市学生消防団活動認証制度」により、消防団員として活動した学生に、小樽市長から認証状が交付されます。この認証状は就職活動の自己PRなどで活用できます。
- 「消防団応援の店」制度により、加盟している飲食店等で割引のサービスを受けることができます。  
※検索すると加盟している飲食店の一覧を確認できます。

北海道 消防団応援の店



仕事や学校が忙しくて、あまり活動ができません。

「できることを、できるときに。」にで大丈夫！

- 近年多発する集中豪雨や地震等の大規模災害では、消防職員だけでは街を守ることはできません。消防団のチカラが必要とされています。仕事や学校、プライベートも大切にしながら、「できることを、できるときに。」まずは参加してみませんか？



あなたの街のために  
あなたのチカラを  
貸してくれませんか？



消防団員募集  
小樽市消防団  
[OTARU VOLUNTEER FIRE FIGHTER]

## 小樽市消防団とは

### 地域に密着した防災機関

消防団員は普段、自分の仕事を持っています。

- 小樽市消防団は、「わが街を災害から守る」という使命感を持った地域の防災リーダーです。
  - ・ 年齢は原則18歳から67歳まで、職業も自営業、サラリーマン、学生とさまざまで女性も活躍しています。
- 消防団員は非常勤特別職の地方公務員。活動すると、報酬が支払われます。
  - ・ 階級に応じ、年報酬が支給されます。
  - ・ 火災などの災害、各種訓練及び警戒活動に出場したときに報酬が支払われます。
- 18個の分団が小樽市内を守っています。管轄区域は以下のとおりです。

第1分団	手宮・末広・梅ヶ枝・清水・豊川・石山・錦	第10分団	祝津
第2分団	稲穂	第11分団	赤岩・祝津の一部・高島の一部
第3分団	富岡・緑・最上	第12分団	桜・望洋台・船浜
第4分団	花園	第13分団	朝里・新光・新光町・朝里川温泉
第5分団	色内・港・堺・東雲・相生・山田	第14分団	張碓・春香
第6分団	有幌・住吉・住之江・入船・松ヶ枝	第15分団	銭函・星野・見晴・桂岡
第7分団	若松・奥沢・真栄・天神	第16分団	信香・新富・勝納・若竹・潮見台・築港・真栄の一部
第8分団	長橋・幸・オタモイ	第17分団	塩谷・桃内
第9分団	高島	第18分団	蘭島・忍路

## 消防団員になるためには

まずは担当者へ連絡。消防団のことを聞きましょう。

- 1 連絡**  
消防本部総務課  
消防団担当へ
- 2 面談**  
消防本部担当者、入団を希望する分団の分団長（責任者）と面談
- 3 消防団員に！**  
所定の手続きをいたします。

【連絡先】 小樽市消防本部 総務課（消防団担当）

☎0134-22-9130 E-mail:syobo-dan@city.otaru.lg.jp

こんなことを  
します。

平常時は訓練や講習会、防火啓発活動

災害時は消火活動や救助活動、応急救護活動を行います。

## 災害時の活動

- ・ 火災、地震、台風などの災害が発生した場合には、消防本部と一体となって消火活動や救助活動、避難誘導を行う他、負傷者に対しては応急救護活動を行います。

火災だけではなく、地震等の大規模災害にも出動します。

（写真は大規模災害を想定した訓練です。）



【瓦礫からの救出訓練】



【女性消防団員による炊出し訓練】

## 平常時の活動

- 火災予防活動
  - ・ 毎月10日の「防火の日」や火災予防運動期間中に、防火夜回りを行います。
- 訓練や講習
  - ・ 年2回、大きな訓練があります。（「春季合同訓練」（2～3個の分団が合同で訓練）「秋季合同訓練」（全団員が合同で訓練））その他、様々な訓練を実施します。
  - また、心肺蘇生法などの知識、技術を習得するため、救急講習会も行っています。



【秋季合同訓練の様子】



【救急講習会の様子】